



2020年3月期 決算説明資料

(2019年4月～2020年3月)

2020年5月12日
2020年8月 7日 更新



証券コード: 1905

会社概要	3～4ページ
2020年3月期 決算の概要(連結)	5ページ
連結損益計算書の概要	6ページ
連結貸借対照表の概要	7ページ
連結キャッシュ・フローの概要	8ページ
売上高の推移(単体)	9ページ
売上高[地盤改良・杭工事]の状況(単体)	10ページ
2021年3月期の業績予想(連結)	11ページ
連結売上高予想	12ページ
2021年3月期の投資計画等について(単体)	13ページ
(ご参考)株価、配当金及び連結配当性向(2016/3期から2021/3期)	14ページ
(ご参考)連結業績推移(2016/3期から2021/3期)	15ページ
(ご参考)連結業績推移(10ヵ年)	16ページ

経営理念：人間尊重・技術志向・積極一貫

私達は、「信頼されるテノックス」として、これからも土や地盤と素直に向き合いながら、積極的に研究・開発を進めていくとともに、
建築・土木構造物をお使いになれる全ての人々に、
安全・確実な施工管理体制のもと、安心できる施工をご提供していくことをモットーに、
お客様のご要望にお応えしてまいります所存であります。

本社	〒108-8380 東京都港区芝五丁目25番11号
設立	1970年7月8日
資本金	17億1,090万円
代表者	代表取締役社長 佐藤 雅之
事業内容	・コンクリートパイル、鋼管パイルの販売及びその杭打工事の請負 ・地盤改良工事の請負
従業員数	(単体) 192名 (連結) 282名 ※2020年3月31日現在
拠点	(営業所) 北海道、東北、名古屋、大阪、中四国、九州の6ヶ所 (出張所) 北東北、郡山、北陸の3ヶ所 (機材センター) 東京機材センター
グループ会社	(連結子会社：国内) (株)テノックス技研、(株)複合技術研究所 (連結子会社：海外) TENOX ASIA COMPANY LIMITED (ベトナム)

グループ会社名	事業内容
(株)テノックス (当社)	基礎工事に特化した建設事業及び建設資材の販売 (主な工法) 杭工法 : TN-X工法、ガンテツパイル工法、TN工法 NSエコパイル工法、ATTコラム工法 地盤改良工法 : テノコラム工法、ピュアパイル工法
(株)テノックス技研	(株)テノックスの基礎工事の施工及び機材の賃貸
(株)複合技術研究所	土木建築コンサルティング全般等に関する事業及び工事物件の斡旋
TENOX ASIA COMPANY LIMITED	ベトナムにおける杭材料の販売及び地盤改良工事の施工等

2020年3月期 決算の概要(連結)



- 売上高: 大型民間工場や商業施設の地盤改良工事が減少し、東日本大震災復興関連の杭工事が終息したことなどにより減収
- 利益 : 施工不具合の復旧に伴う費用がなくなり、また施工管理の向上に努めたことにより増益

■売上高	185億83百万円	前年同期比 △21億91百万円 (△10.5%) ✓主に民間工場の地盤改良工事や東日本大震災復興関連の杭工事が減少
■営業利益	11億39百万円	前年同期比 +1億85百万円 (+19.5%) ✓主に施工不具合の復旧に伴う費用が減少
■経常利益	11億79百万円	前年同期比 +1億68百万円 (+16.7%) ✓主に営業利益の増益による
■親会社株主に帰属する 当期純利益	7億68百万円	前年同期比 +1億28百万円 (+20.1%) ✓主に経常利益の増益による
■受注高	158億33百万円	前年同期比 △33億65百万円 (△17.5%)
■受注残高	35億18百万円	前期末比 △21億30百万円 (△37.7%) ✓当四半期末の主な残高は、道路関連工事や集合住宅など

連結損益計算書の概要



(単位:百万円、%)

	2019/3	売上高 比率	2020/3	売上高 比率	前年同期比	
売上高	20,774	—	18,583	—	△2,191	△10.5%
売上原価	18,121	87.2%	15,570	83.8%	△2,550	△14.1%
売上総利益	2,653	12.8%	3,012	16.2%	+359	+13.5%
販売費及び 一般管理費	1,700	8.2%	1,873	10.1%	+173	+10.2%
営業利益	953	4.6%	1,139	6.1%	+185	+19.5%
経常利益	1,010	4.9%	1,179	6.3%	+168	+16.7%
親会社株主に帰属する 当期純利益	640	3.1%	768	4.1%	+128	+20.1%

連結貸借対照表の概要



- 流動資産：主に仕入債務の減少や売上債権の回収などにより現金預金が増加
- 流動負債：主に消費税の未払金や未払法人税等の増加

（単位：百万円、％）

	2019/3末	2020/3末	前期末比	
流動資産	14,026	15,939	+1,912	+13.6%
固定資産	2,739	2,728	△11	△0.4%
資産合計	16,766	18,667	+1,901	+11.3%
流動負債	4,600	5,903	+1,303	+28.3%
固定負債	528	568	+39	+7.5%
負債合計	5,129	6,472	+1,342	+26.2%
純資産合計	11,636	12,195	+558	+4.8%
（自己資本比率）	（67.5%）	（63.5%）	（△4.0ポイント）	—

連結キャッシュ・フローの概要



(単位:百万円)

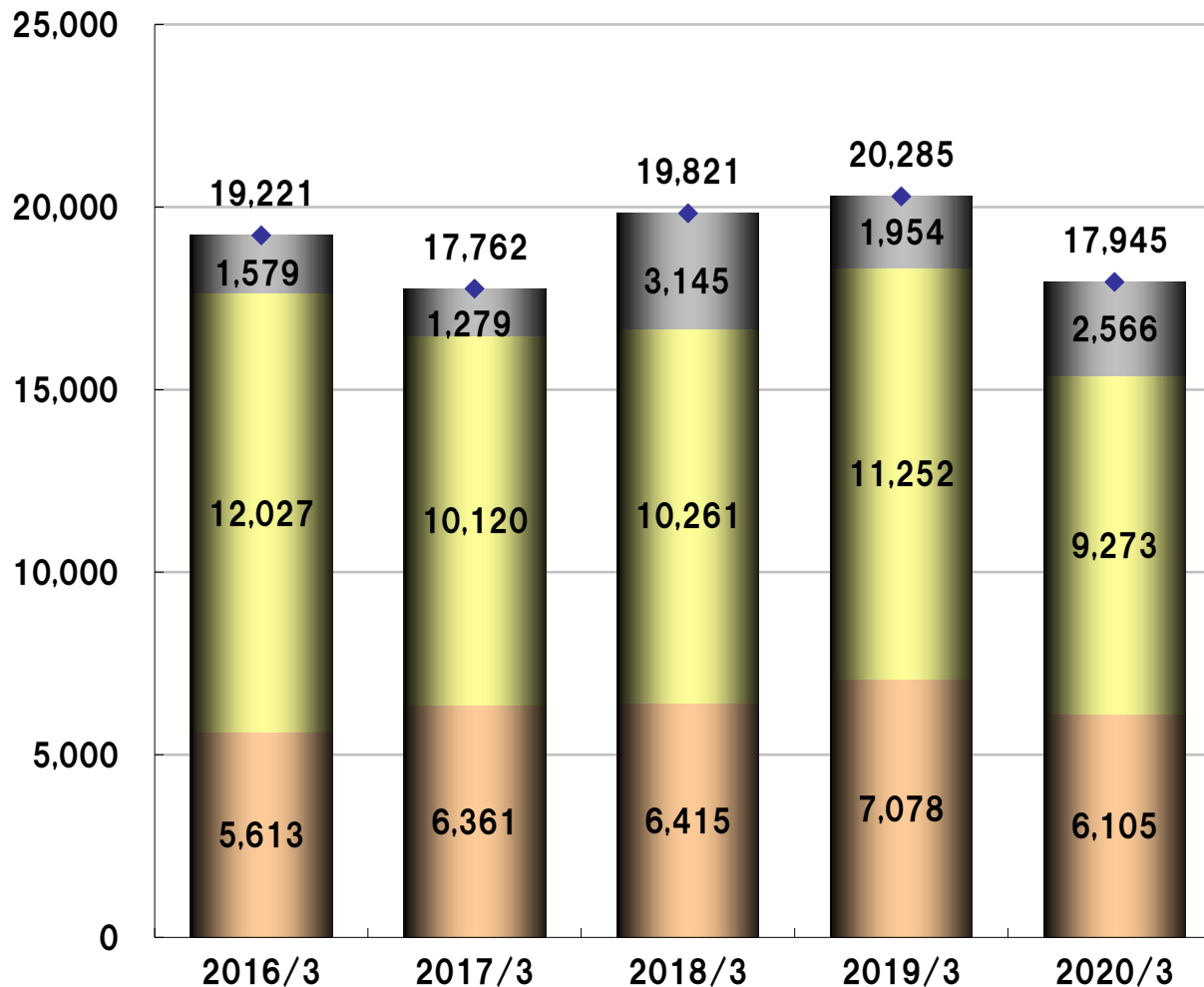
	2019/3	2020/3	当期の主な要因
営業活動による キャッシュ・フロー	+217	+2,447	税金等調整前当期純利益 +12億8百万円 減価償却費 +5億64百万円 仕入債務の増加 +3億16百万円 売上債権の増加 △7億1百万円
投資活動による キャッシュ・フロー	△960	△513	有形固定資産の取得による支出 △5億50百万円
財務活動による キャッシュ・フロー	△430	△215	配当金の支払額 △2億14百万円
現金及び現金同等物 の増減額	△1,173	+1,717	
連結の範囲の変更に 伴う現金及び現金 同等物の増減額	—	+161	
現金及び現金同等物 の当期末残高	7,426	9,304	

売上高の推移(単体)



(単位:百万円)

■地盤改良工事 ■杭工事 ■その他 ◆計

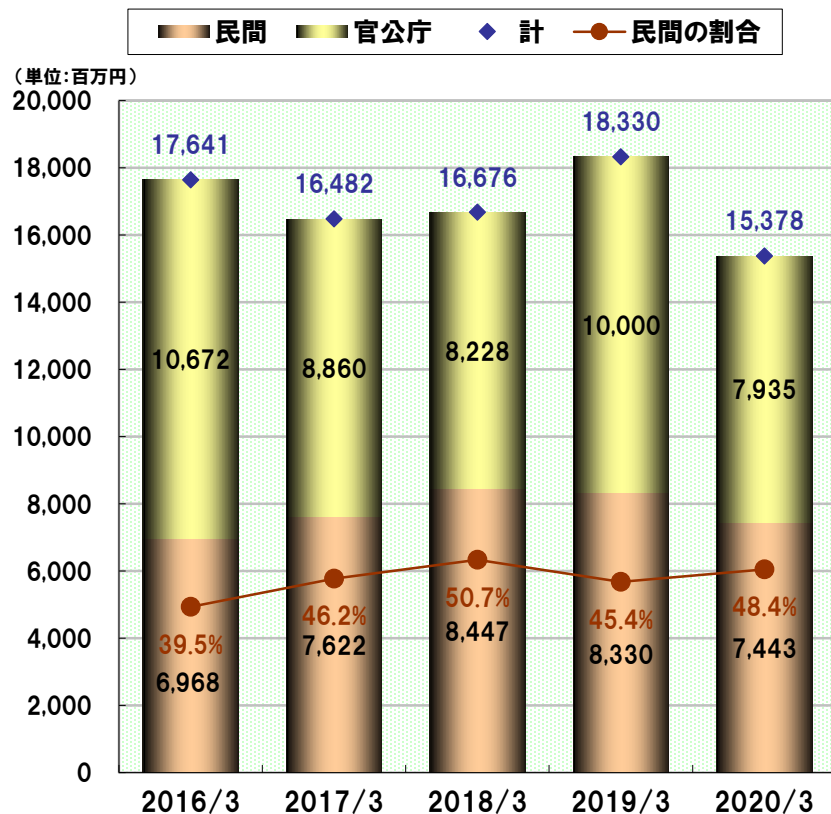


- 杭工事:
主に、東日本大震災復興
関連工事や鉄道高架橋工
事が減少
- 地盤改良工事:
主に、大型の民間工場関
連工事が減少

売上高[地盤改良・杭工事]の状況(単体)

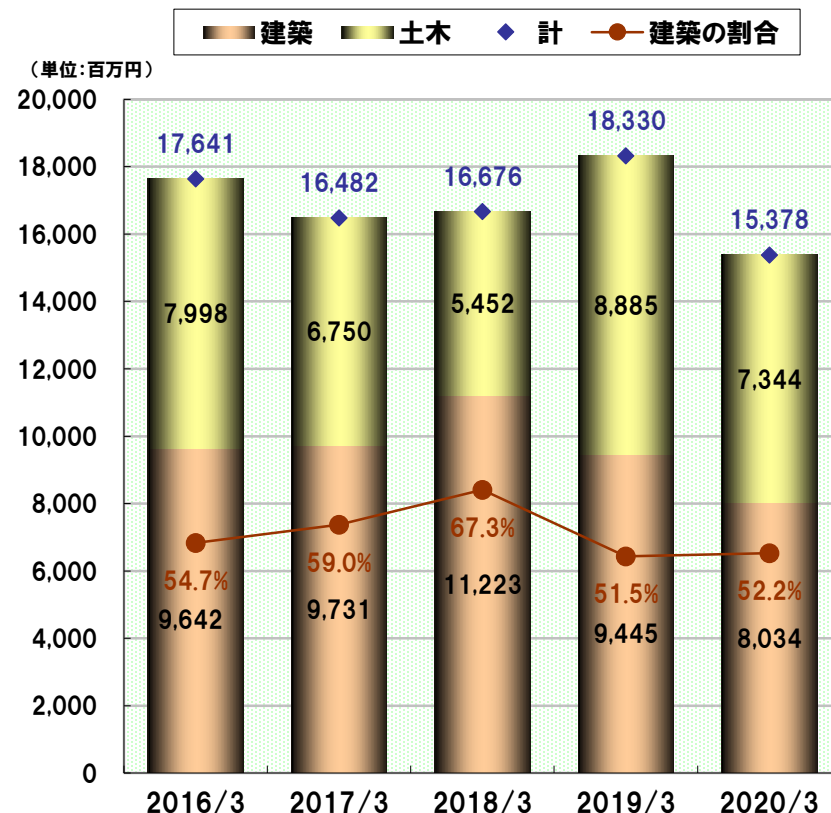


民間vs官公庁の推移(単体)



- 民間は、大型の工場が減少
- 官公庁は、鉄道高架橋が減少

建築vs土木の推移(単体)



- 建築は、大型の工場が減少
- 土木は、震災復興関連工事などが減少

2021年3月期の業績予想(連結)



- 売上高：工事売上高は前期実績と同程度で推移するが、商品売上高が減少
- 利益：国内景気の低迷から受注環境の厳しさが増し工事利益率が低下、また調査研究費などの経費の増加により減少

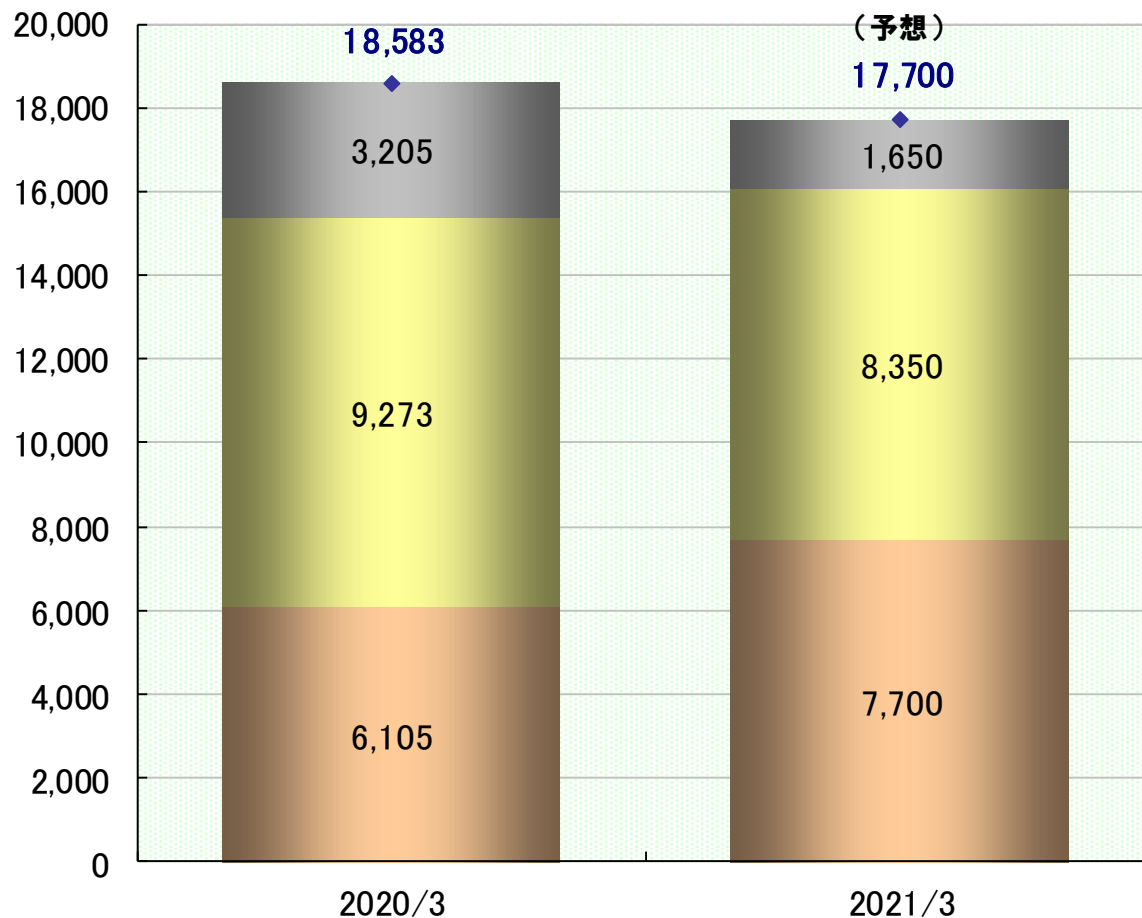
■売上高	《予想》 177億円	2020/3期比 △8億83百万円 (△4.8%)
■営業利益	《予想》 6.6億円	2020/3期比 △4億79百万円 (△42.1%)
■経常利益	《予想》 6.8億円	2020/3期比 △4億99百万円 (△42.3%)
■親会社株主に帰属する 当期純利益	《予想》 4.2億円	2020/3期比 △3億48百万円 (△45.4%)

連結売上高予想



(単位:百万円)

■ 地盤改良工事 ■ 杭工事 ■ その他 ◆ 計



- **杭工事:**
大型物流施設が増加するものの、鉄道高架橋が減少
- **地盤改良工事:**
主に、物流施設や病院などが増加

2021年3月期の投資計画等について(単体)



収益力の強化に資するよう、投資の最適化を図る

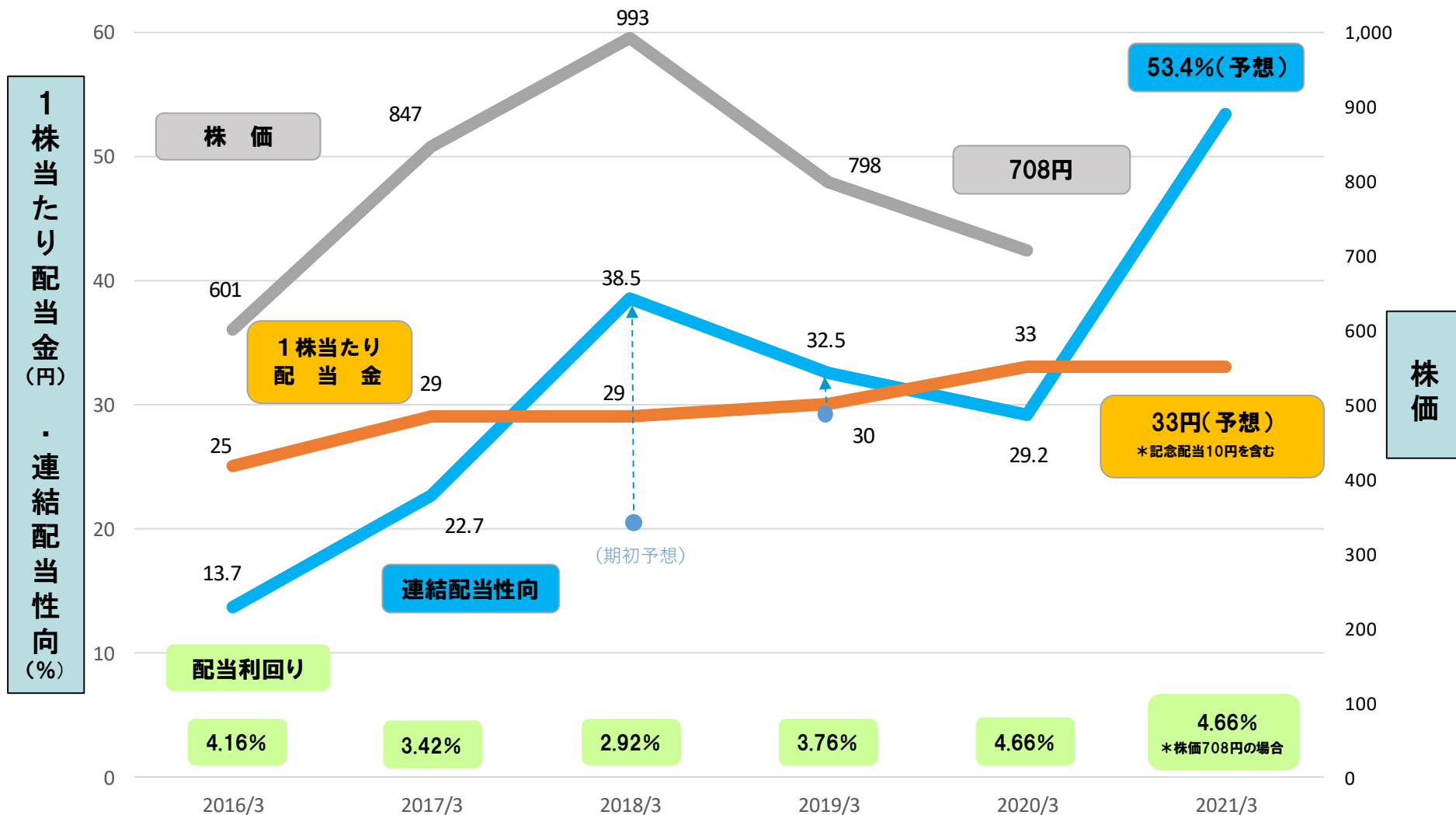
■設備投資額	《予想》 5億円	2020/3期比 $\Delta 94$ 百万円($\Delta 15.7\%$) ✓ 主に施工機械の買い換えによる
■減価償却費	《予想》 5億円	2020/3期比 $\Delta 32$ 百万円($\Delta 6.0\%$) ✓ 主に施工機械の買い換えによる
■研究開発費	《予想》 1億36百万円	2020/3期比 $+61$ 百万円($+82.3\%$) ✓ 主に新工法の開発、施工管理装置の高度化
■従業員数	《予想》 205名	2020/3期比 $+12$ 名

(ご参考)株価、配当金及び連結配当性向(2016/3期から2021/3期)



(単位: %、円)

(単位: 円)



(ご参考)連結業績推移 (2016/3期から2021/3期)



(単位:百万円)

(単位:百万円)

売上高

経常利益

親会社株主に
帰属する
当期純利益

177億円
(予想)

6.8億円
(予想)

4.2億円
(予想)

経常利益・親会社株主に帰属する当期純利益

2016/3

2017/3

2018/3

2019/3

2020/3

2021/3

(ご参考)連結業績推移 (10ヵ年)



(単位:百万円)

	2012/3	2013/3	2014/3	2015/3	2016/3	2017/3	2018/3	2019/3	2020/3	2021/3 (予想)
売 上 高	17,628	19,829	21,601	22,427	19,830	18,226	20,441	20,774	18,583	17,700
売上原価	16,042	17,338	18,305	18,834	16,296	15,432	17,877	18,121	15,570	
売上総利益	1,585	2,491	3,295	3,593	3,533	2,794	2,564	2,653	3,012	
販売費及び 一般管理費	1,877	1,946	1,981	2,051	1,570	1,732	1,815	1,700	1,873	
営業利益	△291	544	1,314	1,541	1,962	1,062	749	953	1,139	660
経常利益	△299	644	1,394	1,610	1,905	1,224	785	1,010	1,179	680
(売上高 経常利益率:%)	(△1.7)	(3.2)	(6.5)	(7.2)	(9.6)	(6.7)	(3.8)	(4.9)	(6.3)	(3.8)
税金等調整前 当期純利益	△310	639	1,420	1,633	1,900	1,214	748	1,015	1,208	
親会社株主に帰属する 当期純利益	△327	498	521	861	1,257	886	523	640	768	420
(売上高 当期純利益率:%)	(△1.9)	(2.5)	(2.4)	(3.8)	(6.3)	(4.9)	(2.6)	(3.1)	(4.1)	(2.4)
	2012/3 期末	2013/3 期末	2014/3 期末	2015/3 期末	2016/3 期末	2017/3 期末	2018/3 期末	2019/3 期末	2020/3 期末	2021/3 期末(予想)
純 資 産	7,329	7,825	8,822	9,814	10,338	11,021	11,393	11,636	12,195	12,400
総 資 産	14,669	14,949	16,436	16,910	16,481	16,780	17,992	16,766	18,667	18,860

2018/3期末残高は、「税効果会計に係る会計基準」の一部改正を適用しており、科目を組み替えております。

環境と共存し、確かな技術力で
社会と暮らしを支える



ホームページ: <https://www.tenox.co.jp/>

お問い合わせ先: 企画情報推進部 予算・IRグループ

<https://www.tenox.co.jp/contact/ir.html>

電話: 03-3455-7787